

## 令和元年度 第2回学校自己評価結果（教職員対象）

☆総括 全項目平均 「3. 18」（第1回3. 27）（昨年3. 16）（回答数10 管理職を除く）  
第1回評価及び昨年平均と比較し、0. 09ポイントとは下降しているが、おおむね十分であると判断できる。  
評価基準【 4:十分である、 3:おおむね十分である、 2:やや不十分である、 1:改善を要する 】

全11項目（丹頂プランを3項目とする。）中、5項目について全て◎3. 2以上の評価が得られた。この結果により、学校教育目標や学校経営方針については全教職員が共通理解のもとで学校経営に参画しているといえる。丹頂プランについては、目指す学校像について高い評価が得られている。しかし、目指す生徒像・教師像については3. 1と評価が低くなっており、総合的な探求の時間や学習指導要領改定に係る教育課程編成に向けて重要なポイントとなるため、目指す生徒像確立に向けて今後も研修を重ねていく必要がある。また、社会に適用する力を持つが2. 7と低く、生徒の基礎基本の学力や卒業後生活についても考えていく必要がある。2学校経営方針の④特別支援教育の理解を深め、個に応じた教育の推進が2. 8と低い評価となっている。これについては、今後、特別な支援を必要とする生徒が入学してくる可能性を考えると、養護教諭及び特別支援教育支援員が中心となり、パートナーティチャーや教育相談委員会とスクールカウンセラーと連携し、個に応じた生徒のサポートが必要と考える。3学習指導の④家庭での学習習慣の定着を図る指導に努めるが2. 9と評価が低く、この項目については第1回評価及び昨年評価ともに2. 9であり、家庭学習の必要性を生徒や保護者が理解し、長期的な計画のもとにすすめていかなければならない

※評価点の高い項目(3. 2以上)は◎で示した。< >内は第1回( )内は今年の平均値。

	平均			評価点
1 学校教育目標(一人一人を大切にし、豊かな心の育成をめざす)				
① 夢と希望を持ち、意欲的に学ぶ心	◎3.2	<3.1>	(3.0)	3.1
② 誠実に協力し合い、人を思いやる心	◎3.2	<3.2>	(3.3)	<3.2>
③ 心身を鍛え、健康・安全に努める心	◎3.2	<3.1>	(3.1)	(3.2)
④ 地域文化と自然を愛する心	2.9	<3.2>	(3.4)	
2 学校経営方針				
① 自他の生命を尊重し、確かな学力を育む教育活動の推進	3.1	<3.0>	(3.0)	
② 信頼される学校を目指し、家庭や地域、関係機関等との密なる連携	◎3.3	<3.4>	(3.4)	3.2
③ 教職員の共通理解と実践で、いじめのない安全・安心な学校づくり	◎3.4	<3.6>	(3.3)	<3.3>
④ 特別支援教育の理解を深め、個に応じた教育の推進	2.8	<3.3>	(3.4)	(3.2)
⑤ 学校経営に参画する視点から、服務規律の遵守や業務の適正化を適切に行う教職員集団の構築	◎3.3	<3.2>	(3.3)	
3 学習指導				
① 学び方の指導や授業規律を重視し、基礎・基本的事項の徹底を図る指導に努める	2.8	<3.2>	(3.1)	3.1
② 体験的な学習や個に応じた指導を重視し、学ぶ喜びを体得させる指導に努める	◎3.4	<3.5>	(3.3)	<3.2>
③ 学習意欲を引き出すためのシラバスづくりや、学習形態の工夫・改善に努める	◎3.2	<3.2>	(3.1)	(3.0)
④ 家庭での学習習慣の定着を図る指導に努める	2.9	<2.9>	(2.5)	
4 生徒指導				
① 心のふれあいを重視し、人間関係を基調とする指導に努める	◎3.5	<3.4>	(3.3)	◎3.4
② ルールの必要性を理解させ、人としての在り方生き方を考えさせる指導に努める	◎3.6	<3.5>	(3.2)	<3.5>
③ 生徒、保護者との連携を密にし、指導体制の充実に努める	3.0	<3.3>	(3.3)	(3.2)
④ 情報を共有し合う態勢を整え、事故などの未然防止に努める	◎3.4	<3.6>	(3.1)	
5 進路指導				
① 各種行事をとおして望ましい勤労観・職業観の育成に努める	◎3.5	<3.2>	(3.2)	◎3.2
② 生徒理解に努め、個に応じた進路指導の実践に努める	◎3.2	<3.2>	(3.1)	<3.1>
③ 資料整理を行い、情報提供及び必要な情報を入手できる環境づくりに努める	3.1	<2.9>	(3.2)	(3.1)
④ 内外の各機関との連携を密にし、進路支援体制の充実に努める	3.0	<3.1>	(3.0)	
6 健康安全指導				
① 健康相談等をとおして自ら進んで健康管理できる能力、実践力の育成に努める	2.7	<3.3>	(3.2)	3.1
② 関係諸機関と連携を図り、計画的・効果的な保健指導や体力づくりの実践に努める	◎3.2	<3.3>	(3.2)	<3.3>
③ 全教育活動を通して、自他の生命を尊重し健康安全に係る意識を高め事故防止に努める	◎3.2	<3.3>	(3.0)	(3.1)
④ 清掃や奉仕活動等を通して、学習環境、地域環境を整備し美化意識の育成に努める	◎3.2	<3.4>	(3.3)	
7 事務部運営				
① 各分掌、学年、委員会との連携を図り、教育活動を支援する	◎3.2	<3.5>	(3.1)	2.9
② 常に創意・工夫した事務改善を行い、学校事務の効率化を図る	2.8	<3.3>	(3.1)	<3.3>
③ 適切な予算編成と計画的に予算を執行する	2.8	<3.1>	(3.2)	(3.1)
④ 施設・設備の整備充実に努め、よりよい教育環境の実現をめざす	2.8	<3.1>	(3.1)	
8 遠隔授業				
① 個に応じた指導の充実(受信側教員の評価方法の充実)に努める	◎3.4	<3.2>	(3.0)	◎3.4
② 学習の選択幅の拡大(他教科への導入の研鑽)に努める	◎3.4	<3.0>	(3.1)	<3.2>
③ 指導力の向上に努める	◎3.3	<3.2>	(3.2)	(3.1)
④ 教員の資質向上に努める	◎3.3	<3.2>	(3.2)	
9 丹頂プラン(の推進・実現状況)				
<目指す学校像>				◎3.5
① 学ぶ喜びのある 学校(社会に適用する力)	◎3.4	<3.3>	(3.1)	<3.5>
② 仲間と成長できる 学校(コミュニケーション力)	◎3.6	<3.5>	(3.2)	(3.3)
③ 安心した生活ができる 学校(落ち着いた学習環境)	◎3.3	<3.6>	(3.4)	
④ 地域から信頼される 学校(地域と共に発展)	◎3.5	<3.5>	(3.5)	
<目指す生徒像>				
① 当たり前の実践ができる 生徒(挨拶やマナー)	◎3.3	<3.6>	(3.2)	3.1
② 社会に適用する力を持つ 生徒(基礎基本の学力)	2.7	<3.0>	(2.8)	<3.3>
③ 自立精神と積極性を持つ 生徒(進路実現)	3.0	<3.2>	(3.1)	(3.1)
④ 地域への貢献ができる 生徒(地域の文化や自然)	◎3.3	<3.5>	(3.3)	
<目指す教師像>				
① 生徒を愛し共に伸びる 教師(愛情)	◎3.2	<3.2>	(3.4)	3.1
② 目標達成に向け邁進する 教師(実践)	3.1	<3.0>	(3.4)	<3.2>
③ 保護者や地域から愛される 教師(信頼)	3.1	<3.5>	(3.4)	(3.4)

※成果・課題・改善の方策等の意見については裏面に記載。